

町民 各位

毛のないタヌキに注意!!

町内で疥癬症(かいせんしょう)に感染したタヌキの目撃情報が寄せられました。

疥癬症のタヌキは毛が抜け落ち、象のような皮膚になっており、免疫力の低下によってさまざまな感染症にかかっている可能性があります。

皆さまの飼育しているペット(犬・猫)等も疥癬症の野生のタヌキとの接触によって感染する恐れがありますので、十分注意してください。

また、疥癬症のタヌキに限らず、野生生物に餌付けをしたり、安易に接触することはお控えください。なお、町では毛の無いタヌキの駆除や保護は行っていません。(原則として、野生生物の自然界での出来事には干渉できません)



さわるな危険!!



○疥癬症(かいせんしょう)とは？

ヒゼンダニ という、動物の皮膚に住み着く0.4mmほどの小さなダニによってひきおこされる感染性の皮膚病です。

人に感染する場合があります、感染すると非常に強い痒みや発疹が出ることがあります。

【感染方法】

感染した人・動物との直接接触や、感染した動物が触れた場所・はがれ落ちた角質(皮膚)などから間接的に触れてダニが移動してしまった場合に感染します。

【感染したかもしれないとき】

すぐに皮膚科を受診ください。疥癬症と診断を受けた場合は、治療を開始し、家庭内での感染を防ぎましょう。

連絡先 阿見町 農業振興課
担当：小松崎・田村
TEL:029-888-1111 (内線 384)